



## 地球のかおり

青い闇の中、欧州の霊峰は静かに夜明けを待っていた。スイス側からマッターホルンに登り、標高3300 0 呎の地点。やがて、左方向の空が少し明るくなり、ピアノの鍵盤をたたくように、左から右へ順番に鋭角の峰々が赤く染まっていく。と、突然、マッターホルンの頂上が点灯！ 陽光は頂上からゆっくりと下の方を照らしていった。夢にまで見たご来光。寒さのせいではなくソクソクした。  
(夢絵作家 久楽迎古)

尖峰のご来光